

(様式1)

校 種	小 ・ 中 どちらかに○	学校番号	25	学校名	宇都宮市立清原中央小学校
-----	-----------------	------	----	-----	--------------

令和5年度 学校経営計画

1 教育目標

(1) 基本目標

児童の心身の発達にふさわしい教育を推進し、豊かな思考力・判断力・表現力を培い、心の教育を重視しながら、強じんな気力・体力と思いやりのある心や自主的な精神に満ちた実践力を身に付け、自らの向上とより良い社会の発展に貢献しようとする心豊かでたくましく生きようとする人間を育成する。

(2) 具体目標（具体的な児童生徒像など）

- 自ら学びくふうする子ども 【考える】
 - ・ 将来の自分に役立つ力を確実に身に付ける子 (知識・技能)
 - ・ 落ち着いて話を聞き、自ら進んで考え、発表する子 (思考力、判断力・表現力)
 - ・ 夢や目標をもちながら、よりよく生きようとする子 (学びに向かう力、人間性)
- 元気でがんばる子ども 【鍛える】
 - ・ 健康や安全に心がけ、けじめのある生活ができる子 (知識・技能)
 - ・ 自他の命を大切にする子 (思考力、判断力・表現力)
 - ・ 最後まであきらめず、勇気をもってチャレンジする子 (学びに向かう力、人間性)
- 礼儀正しく思いやりのある子ども 【思いやる】
 - ・ 時と場に応じたあいさつができる子 (知識・技能)
 - ・ 相手の気持ちを思いやり、親切にできる子 (思考力、判断力・表現力)
 - ・ 友達と協力して活動し、互いのよさを認め合う子 (学びに向かう力、人間性)

2 学校経営の理念

合言葉 「夢いっぱい 友だちいっぱい 清央小」
～ 考える 鍛える 思いやる ～

心豊かでたくましい子どもの育成には、子どもが生き生きと楽しく学習や活動に取り組む、明るく活気のある学校づくりが重要である。そのためには、次の学校像を目指す。

【目指す学校像1】 「子どもが楽しく学び、居がいを感じる学校」

【目指す学校像2】 「教職員が協働し、指導力を発揮する学校」

【目指す学校像3】 「保護者・地域から信頼される、魅力ある学校」

3 学校経営の方針

[清原地域学校園教育ビジョン]

自己を見つめ、自己のよさを生かした夢の実現に向けて、主体的に取り組む児童生徒の育成
2nd stage ～人との豊かなかかわりを通して～

第2次宇都宮市学校教育推進計画後期計画および、学校マネジメント評価の結果等を踏まえ地域学校園教育ビジョンを上記のように策定する。本校教育活動の5本柱の力点を明確に示し重点化を図った教育課程を編成するとともに、校内業務適正化の視点からの、マネジメントを同時に機能させ、笑顔あふれる活力ある学校づくりに努める。

4 教育課程編成の方針

柱1 夢を育む教育活動の推進

児童が、自ら自分たちの生活をよりよく作りあげようとする活動の充実を図り、「夢いっぱい 友だちいっぱい 清央小」の活動に取り組む。また、縦割りのドリーム班活動を積極的に取り入れ、思いやりのある児童を育てる。

柱2 未来に向かって「生きる力」を育む指導の充実

基礎・基本の指導の徹底、**思考力・判断力・表現力等の育成**を実践していくとともに、学びに向かう力を高めることで、未来を生き抜くために必要とされる資質・能力を着実に身に付ける。また、健康・体力づくりの推進とともに、生活面の基本となるあいさつなどを通して、人間関係力の向上を目指す。

柱3 学年・学級経営の充実と個に応じた支援の強化

児童にとって**楽しく居がいのある学校**であるために、一人一人に応じた支援を行うとともに、学年・学級経営の充実に努める。また、人権尊重の意義についての理解とお互いの人権に配慮した行動ができる児童を育てる。

柱4 教職員の資質・指導力の向上

清央 PRIDE を胸に「全ては子どものため」の合言葉の下、教職員は、信頼される学校づくりに向け、学習指導や児童指導等の教育活動、教科担任制や GIGA 構想等の新たな教育課題に、**協働**して取り組む。

柱5 地域と共にある学校づくりの推進

豊かな自然環境と社会環境を有効に活用した教育活動を通して、**清原地域への親しみ**をもって、生き生きと生活する児童を育てる。また、学校・家庭・地域、地域学校園の小中学校、教育機関の連携を強化し、児童はもとより、保護者、地域住民から愛される「地域の学校」を目指す。

5 今年度の重点目標（「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○）

（1）学校運営

- ・児童、職員にとって楽しく居がいのある、笑顔あふれる学校づくり
- 小中一貫教育カリキュラム（4 3 2 制カリキュラム）の実施

（2）学習指導

- ・自分の考えをもち、豊かに表現する児童の育成（課題や目的に応じた端末の効果的活用）
- ・自然環境と社会環境を有効に活用した、清原地域への親しみを育む教育活動の展開
- 小学校高学年の教科担任制推進

（3）児童生徒指導

- ・時と場に応じて、自ら進んで元気よくあいさつができ、思いやりを行動で表し、積極的に友達と関わりあえる児童の育成
- 中学校教員の小学校への乗り入れ授業による適応支援

（4）健康（体力・保健・食育・安全）

- ・自らの健康・体力の維持向上に関心をもち、生涯にわたって健康で安全な生活をしようとする児童の育成

6 学習指導、児童生徒指導、健康（体力・保健・食育・安全）に関する取組

※ 様式 2～4 参照

7 特色ある学校づくり等に関する取組

（1）育てたい資質・能力

地域と連携した豊かな体験や縦割り班での活動を通し、清原地域への親しみと、協力することの大切さと楽しさを感じ、集団の一員として良い生活を築こうとする態度を育てる。

(2) 具体的取組（提案型予算「頑張る学校プロジェクト」関連には、文頭に◇）

◇① 夢を育む教育活動の推進（夢いっぱいプロジェクト）

児童が、自ら自分たちの生活をより良く作り上げようとする活動の充実を図り、「夢いっぱい 友だちいっぱい 清央小」の活動に取り組む。

◇② 未来に向かって「生きる力」を育む指導の充実

清原地域への親しみを育む教育活動の展開と楽しく分かりやすい授業の推進を図る。挨拶や場に応じた行動の常時指導などを通して、人間関係力の向上を目指す。

③ 学年・学級経営の充実と個に応じた支援の強化

児童にとって楽しく居がいのある学校であるために、学年・学級経営の充実に努める。また、多様性を認め、お互いの人権に配慮した行動ができる児童を育てる。

8 本市の重点施策・事業との関連

(1) 地域とともにある学校づくり

① 基本的な考え

魅力協や OB 会との緊密な連携により、企業も含め地域の学校理解を深め、学校運営をより一層推進する。また、教職員の地域行事等への参加を促す。

② 主な取組

- ア 地域協議会の学校運営への意見の聴取と教育活動への支援(ボランティア)促進
- イ 清原ミュージックフェスティバルへの参加及び清央祭(PTA文化祭)への協力
- ウ 収穫祭, 昔遊び, 船頭鍋づくり等の実施…保護者, 地域協議会との連携

(2) 小中一貫教育・地域学校園

① 基本的な考え

組織や行事を抜本的に見直し、目的を明確にした取組の充実を図る。

② 主な取組

- ア 学力向上部会(A 部会)・・・地域学校園内情報共有, カリキュラム地域学校園化, 授業改善
- イ 特色ある学校づくり推進部会(B 部会)・・・取組の充実と改善
- ウ 学校園事務室, 専門職部会・・・情報共有と協働する取組の検討

(3) 不登校対策

① 基本的な考え

学校全体の取組として、不登校の予防と確実な初期対応に努め、不登校半減を目指す。

② 主な取組

- ア 日頃からの丁寧な児童理解と初期対応および保護者との連携
- イ ケース会議の適時開催によるチームとしての取組の推進と、別室登校等の環境整備

(4) GIGA スクール構想

① 基本的な考え

一人一台端末による学習の最適化, 協働化を一層推進する。

② 主な取組

ICTを活用した授業づくりを学校課題とした研修の充実と、業務活用によるスキルアップ

(5) 宇都宮学

① 基本的な考え

宇都宮市や清原地区に親しみと誇りを持つことができる教育活動をより一層推進する。

② 主な取組

清原地区における地域資源の教材化（夢いっぱいチャレンジタイム清原学）

